

Canon

MD-100

使用説明書

Privacy Talk

ご使用前に必ず本書および本書の「安全にお使いいただくために(2ページ)」をお読みください。

内容をご理解の上、正しくご使用ください。

お読みになったあとも本書を大切に保管し必要に応じてご活用ください。



E-IJ-1524

ご使用の前によくお読みください

本製品は医療用マスクや産業用マスクではありません。呼吸器用保護具として使用しないでください。本製品はウイルスや細菌感染を防ぐ目的では使用できません。



警告

下記の事項に反した取り扱いをした場合、死亡や重傷を負うおそれがあります。

- 乳幼児の手の届くところに本製品を置かないでください。
- 本製品は玩具ではありません。乳幼児が本製品で遊ぶことのないように注意してください。
- USB ケーブルを首に巻き付けると窒息することがあります。
 - ・ USB ケーブルをご使用の際は、お子様や幼児が誤って首に巻き付けないようご注意ください。
- 分解や改造、修理をしないでください。発熱・発火・破裂の原因になります。
- 感電、破裂や火災の原因となることがあります。
 - ・ 次の場所では使用したり充電しないでください。
 - 水のかかるおそれのある場所
 - 磁気を帯びた場所や静電気が発生する場所
 - ほこりの多い場所
 - 温度変化の激しい場所や結露が発生する場所
 - 強い振動が発生する場所
 - 直射日光が当たる場所
 - 火気や発火物の周り
 - ・ 強い衝撃を与えないでください。
 - ・ 破損したときは内部に触れないでください。
 - ・ 煙が出ている、異臭がするなどの異常が発生したときは使わないでください。
 - ・ 有機溶剤（シンナー、ベンジン）で手入れをしないでください。
 - ・ 可燃性ガスを含んだ空気近くで本製品を使用しないでください。
 - ・ 絶対に電池を高温や直接熱にさらしたり、焼却廃棄したりしないでください。
- 皮膚障害を起こしたり、失明するおそれがあります。電池は絶対に分解や改造をしないでください。万一、電池からもれた液が皮膚や衣服に付着した場合はきれいな水で洗い流し、目に入ったときにはきれいな水で洗ったあと、直ちに医師の治療を受けてください。本製品に付着した場合は、液にふれないように十分に気をつけてふき取ってください。

- ◎本製品が発生する電磁波により、計器や機器に影響を与えるおそれがあります。使用が禁止されている場所では電源を切るなどの指示に従ってください。
- ◎本製品には Bluetooth[®] 機能が搭載されています。自動ドア、火災報知器などの自動制御機器の近くで使用しないでください。電波が影響を及ぼし、誤動作による事故の原因となるおそれがあります。
- ◎次のいずれかに該当する場合は本製品を使用する前に医師および関連する医療機器の製造元にご相談ください。
 - 呼吸器疾患がある場合
 - 電磁環境から影響を受けやすい医療機器（心臓ペースメーカーや人工内耳など）を使用している場合
- ◎本製品と医療機器の間に干渉がある場合は、使用を中止してください。
- ◎事故の原因となることがあります。
 - 周囲の音が聞こえないと危険な場所（踏切、駅のホーム、工事現場、車や自転車の通る道など）や自動車やバイク、自転車などの運転中は使用しないでください。
 - 外部の音が聞こえない音量で使用しないでください。本製品は密閉度が高く、外部の音が聞こえにくくなります。周囲の音が聞こえる音量で、安全を確かめながら使用してください。
- ◎電池が熱くなりやけどの原因となることがあるため、本製品を装着したまま充電しないでください。



注意

下記の事項に反した取り扱いをした場合、けがを負う可能性または物的損害の発生が想定されます。

- イヤホンの音量にはご注意ください。
 - 音量を上げすぎないようにご注意ください。耳を刺激するような大きな音量で長時間聞き続けると、聴力に悪い影響を与えることがあります。
 - 突然大きな音が出て耳をいためることがあります。音量は徐々に上げてください。
- イヤホンを長時間装着すると、耳にかゆみや炎症などの症状が出る場合があります。この場合はすぐに使用を中止し医師にご相談ください。
- 使用中にイヤホンを強く押しこんだり、急に耳からはずした場合、鼓膜などを痛めることがあります。
- イヤピースはしっかり取り付けてからご使用ください。イヤピースが外れて耳に残ると、けがや病気の原因となることがあります。
- 感電、破裂、火災の原因となることがあります。
 - 充電には、付属の専用 USB ケーブル以外は使用しないでください。
 - USB ケーブルを引っかいたり、ねじったり、引っ張ったりしないでください。USB ケーブルが傷み、火災、感電の原因となることがあります。
 - ぬれている手で USB ケーブルを抜き差ししないでください。
 - 極端に温度が高い場所で使用しないでください。また、直火に当てたり焼却しないでください。
 - 本体がぬれているときは充電しないでください。完全に乾いてから充電してください。
 - 本体に水をかけたりぬらしたりしないでください。本体を水（水滴や水はね）がかかるとおそれのある場所や液体物などのそばに置かないでください。ぬれてしまったときは使用を中止し完全に乾かしてから使用してください。
- 電池や本製品がふくらんでいる場合は使用しないでください。発熱し、やけどをするおそれがあります。
- 機器の破損、事故やけがの原因になります。
 - 本製品は睡眠用ではありません。睡眠時に使用しないでください。
 - 毛髪がファンに入らないようにご注意ください。ファンに巻き込まれるおそれがあります。
- ファブリックカバー、専用ポーチは防災加工をしていないため火気に近づけないでください。火災の原因になるおそれがあります。
- 本製品は、クラス B 機器です。この装置は、主に住宅環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。使用説明書に従って正しい取り扱いをしてください。 VCCI-B
- 本製品には内蔵リチウムイオン充電電池が使用されています。本製品を廃棄するときは、地方自治体の条例に従って処理をしてください。詳しくは各自治体にお問い合わせください。

【抗ウイルス加工】



SIAA
ISO 21702
抗ウイルス加工

製品上の特定ウイルスの
数を減少させます
無機系・練込
本体（内側ケース）
JP0612123A0002S

SIAAマークはISO21702法により評価された結果に基づき、抗菌製品技術協議会ガイドラインで品質管理・情報公開された製品に表示されています。

注意事項

- ・抗ウイルス加工は、病気の治療や予防を目的とするものではありません。
- ・SIAAの安全性基準に適合しています。

【抗菌加工】



SIAA
ISO 22196
抗菌加工

無機系・練込
本体（内側ケース）
JP0122123A0022Q

SIAAマークはISO22196法により評価された結果に基づき、抗菌製品技術協議会ガイドラインで品質管理・情報公開された製品に表示されています。

❗ 重要

守っていただくべき重要な説明や情報です。

- 本製品を長期間使用しない場合は、内蔵のリチウムイオン充電電池を正常に維持するため、半年に一回フル充電することをお勧めします。本製品を長期間充電しない、または使用しない場合は充電できず電源が入らなくなることがあります。
- ファンとマイクには衝撃を与えないように注意してください。爪先、刃物や尖ったもの等で傷つけないようご注意ください。異常を感じた際は、使用を中止してください。
- 極端に乾燥した場所で本製品を使用すると、耳、顔、手などの接触部位にビリビリと痛みを感じる場合がありますが、これは本製品の故障ではありません。人体に蓄積される静電気が原因のため、部屋を加湿したり静電気の発生しにくい天然素材の衣服を着用してください。
- USB ケーブルの上に重いものを乗せないでください。
- USB ケーブルを火気や熱源に近付けないでください。
- 充電完了後は USB ケーブルをつけたままにせず取り外してください。

- 長時間使用する場合は、定期的に耳からイヤホンを外すことをお勧めします。イヤホンは定期的にお手入れし、清潔を保ってご使用ください。
- 本製品には完全な消音効果はありません。
- 本製品の使用により発した声の減音効果がありますが、減音効果は声質や発声方法で異なります。
- 使用前に本体が顔にぴったりと装着されているかどうか確認してください。もみあげや長い髭、傷跡など本体と顔に隙間ができる状態で使用すると減音効果に影響がある場合があります。
- 使用中に本体内側に結露が発生することがありますが、製品不具合ではありません。使用後は涼しく乾燥した場所に置き乾燥させてください。
- ファンに水をかけたり、洗剤などの液体に浸したりしないでください。本製品に液体が付着した場合、使用を中止してください。
- 本製品は温度 15℃～ 30℃、湿度 30%～ 75%の環境下での保管をおすすめします。保管の際は直射日光の当たる場所、夏場の車内など高温になる場所には放置しないでください。
- 初めての使用時はファブリックカバーに原材料の臭いが残っていることがありますが、使用するにつれて消えます。
- 臭いで気分が悪くなったり、息苦しさを感じた場合は、使用を中止してください。
- 肌の異常時および肌に合わない場合は、使用を中止してください。
- 本製品を使用中・使用後に皮膚に発疹・かゆみ・痛みなどの異常を感じた場合は、直ちに使用を中止してください。
- 運動中の使用はおやめください。
- マウスパッドやファブリックカバーは単体で使用できません。
- 使用後は本製品の電源をオフにし、専用ポーチに収納してください。
- 次の場合はフル充電し電源を入れ直してから再度お試しください。
 - ・片耳だけ聞こえない
 - ・Bluetooth が繋がらない
 - ・本製品の反応がない
- 本製品を使用する際は、お使いのパソコンおよびスマートフォンの使用環境条件などを守って正しくご使用ください。
- 本製品はすべてのパソコンおよびスマートフォンでの操作を保証するものではありません。
- マイク、イヤホンの通信距離は使用環境により異なります。Bluetooth 搭載機器、無線 LAN を使用する機器・電子レンジなど、本製品と同一周波数帯 (2.4GHz) の電波を使用する機器の影響によって音声途切れるなど電波干渉による障害が発生することがあります。同様に、本製品の電波がこれらの機器に影響を与える可能性もあるため、本製品と同一周波数帯 (2.4GHz) の電波を使用する機器を離して設置してください。

- ◎Bluetooth 無線技術ではおよそ 10m 程度までの距離で通信できますが、障害物（人体、金属、壁など）や電波状態によって通信有効範囲は変動します。
- ◎本製品と接続する機器は、Bluetooth SIG の定める Bluetooth 標準規格に適合し、認証を取得している必要があります。Bluetooth 標準規格に適合していても、特性や仕様によっては、本製品と接続できない場合または、操作方法や動作が異なる場合があります。
- ◎Bluetooth を安全に利用するために、本製品を接続しないときはパソコンやスマートフォンの Bluetooth をオフにする、そしてソフトウェアを最新の状態に保つなどのセキュリティ対策を講じてください。
- ◎接続機器の損傷、破損、故障などについては弊社は一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
- ◎取り扱い不備による人体への傷害及び物的損害の責任は負いかねますのでご了承ください。

お手入れについて

本製品を快適にご使用いただくために、使用後は次のようにお手入れしてください。

ベンジン、シンナー、消毒用以外のアルコールなどの溶剤または化学雑巾は、外装の変質や、塗装がはげるおそれがありますので使用しないでください。

◎MD-100 本体

- ① 本体の電源を切ります。USB ケーブルを接続している場合は USB ケーブルを取り外し、本体に取り付けているその他の部品もすべて取り外してください。
- ② 市販のウエットティッシュまたは、柔らかい布を水に浸し、かたく絞ってから本体を拭きます。電源ボタン、ファン、マイクは避けてください。この際、研磨剤や腐食性クリーナーは使用しないでください。本製品を清潔に保つため、消毒用アルコールでのふき取りをおすすめします。
- ③ 本体の外側を拭くときはなるべく面ファスナーに触れないように注意してください。面ファスナーにほこりや糸くずが残りやすくなります。
- ④ 本体を湿った状態で放置すると性能の劣化や不具合だけでなく、雑菌の繁殖や異臭の原因となり健康を害するおそれがあります。表面を乾いた布で拭いてください。また長時間の使用後は、ファンをオンにした状態で数分放置することで、内部の空気を循環させることを推奨します。保管は乾燥した涼しい場所で行ってください。

◎ファブリックカバー

- ① ファブリックカバーは本体から取り外し、補助バンドを取り付けている場合は取り外してください。
- ② 中性洗剤を入れたぬるめの湯でやさしく押し洗いし、汚れを落とします。漂白剤や柔軟剤は使用しないでください。

- ③きれいな水ですすぎ、軽く絞って水をきります。水をきるときは強く絞ったり、ねじったりしないでください。
- ④軽く形を整え自然乾燥させます。変形を防ぐため洗濯バサミで留めるときはファブリックカバー本体を留めてください。完全に乾いてから使用してください。濡れたまま放置すると、色移りすることがありますのでご注意ください。
- ※ お手入れの際、洗濯機・乾燥機は絶対に使用しないでください。シワや変形の原因となります。
- ※ 素材の特性上、使用環境や経年により変色、変形する可能性があります。製品不具合ではありません。

洗濯表示（洗濯等取扱い注意）



中性洗剤使用
押し洗い
弱く絞る

◎マウスパッド

- マウスパッドが汚れたときは乾いた柔らかい布または市販のウエットティッシュ等で拭いてください。汚れがひどいときは水に浸した布をよく絞り汚れをふき取る、または取り外して丸ごと水洗いし乾いた布で拭いてください。清潔に保つため、消毒用アルコールでのふき取りをおすすめします。

◎ファブリックカバー、専用ポーチについて

- カビが発生するおそれがあります。湿気の多い場所に長時間放置しないでください。
- 直射日光や車の排気ガスに長時間当たると化学変化を起し、色あせや変色の原因となります。
- 専用ポーチには突起のあるものを直接入れたり、過度の引っ張りなど乱暴に扱わないでください。
- 専用ポーチは、本製品をキズから防ぐ、あるいは持ち運び易くすることを目的として作られており、衝撃や圧力から完全に保護する機能は備えておりません。
- 濡れたまま放置すると、色移りすることがありますのでご注意ください。

本製品の概要

内容物を確認する

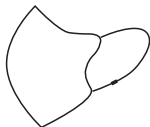
ご使用前に次の内容がすべて揃っているかご確認ください。



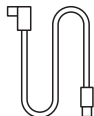
Privacy Talk
MD-100 本体
(イヤホンと
M サイズイヤピース付き)



マウスパッド



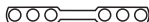
ファブリックカバー



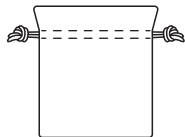
USBケーブル



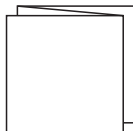
イヤピース ※
(S、L各1セット)



補助バンド



専用ポーチ



使用説明書
(本書、保証書付き)

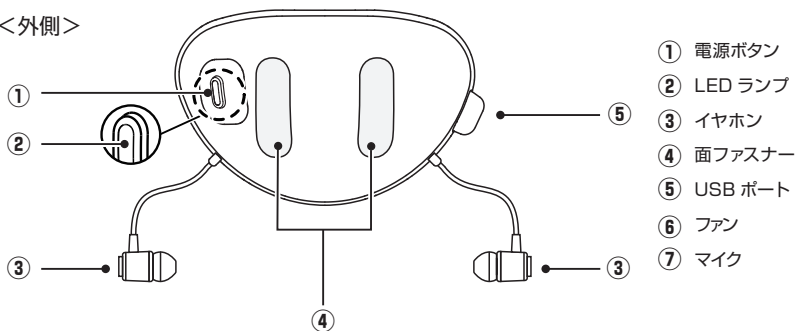
※お買い上げ時は M サイズのイヤピースが装着されています。M サイズが耳に合わないときは他のサイズをお試しください。

本製品のイヤホンノズル口径は 5.4mm です。市販のイヤピースを使用する場合はこのサイズに対応しているものから選択してください。

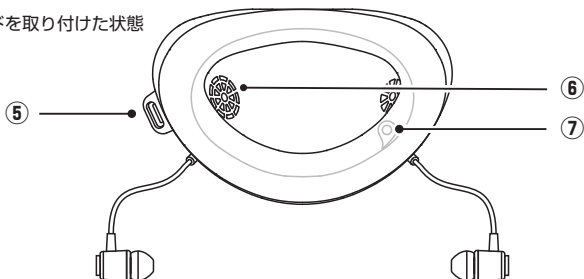
各部の名称

MD-100 本体

<外側>



<内側> マウスパッドを取り付けた状態



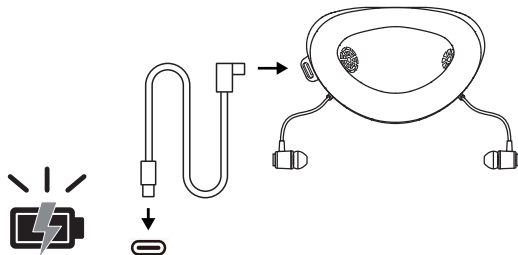
※マイク、イヤホンは取り外しできません。音量調節はパソコンまたはスマートフォンで行ってください。

ご使用前の準備

充電する

本製品は内蔵リチウムイオン充電電池を搭載しています。使用前に付属の USB ケーブルを使用して充電してください。

充電中は LED ランプがオレンジに点灯し、フル充電されると LED ランプは消えます。



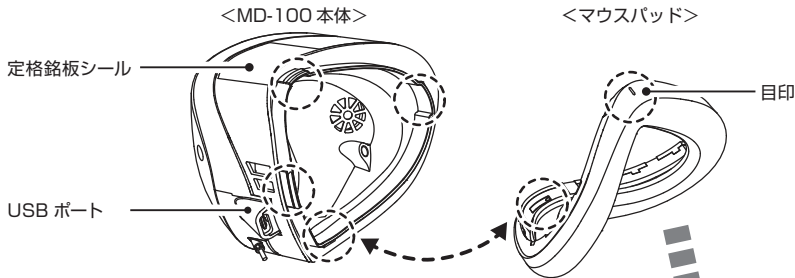
充電および有線接続の際、プラグは L 型の方を本体に、反対側をアダプターに差し込みます。



- USB ケーブルはプラグを持ってまっすぐに抜き差ししてください。斜めに挿したり、向きを逆にすると端子が変形して故障の原因となります。
- 使用中に本製品の電池残量が少なくなるとイヤホンから通知音が聞こえ、LED ランプが赤く点灯します。この場合はすみやかに給電してください。(通知音については 15 ページを参照してください。)
- Bluetooth 接続中に本製品を USB ケーブルでパソコンに接続すると Bluetooth 接続が中断し通話が終了します。Bluetooth 接続中に本製品へ給電をする場合はアダプターを使用してください。
- 充電する場合は本製品の電源をお切りください。電源が入っていると給電のみになります。
- 充電には、出力電圧 / 最小出力電流がそれぞれ 5VDC --- 500mA のアダプターをご使用ください。(17 ページの電池仕様もご参照ください。)
- 極端に温度が高い、低い場所では充電できない場合があります。このようなときは温度 15℃ ~ 35℃ の場所で再度お試しください。

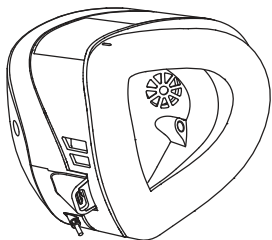
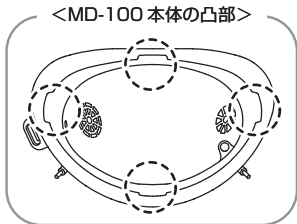
セットと着用方法

本体にマウスパッドを取り付ける



本体は USB ポートが左側、定格銘板シールが上になるように置きます。
マウスパッドは上部の目印（指先で触れてご確認ください）を上にして持ち、
本体の凸部にマウスパッドの凹部をはめ込みます。（4箇所、下図参照）
下部の凹凸部から始めるのがおすすめです。
取り外すときは取り付けるときと逆の手順を行ってください。

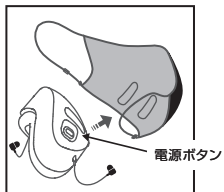
<完成図>



❗ マウスパッドはその構造上、力を入れて折ったりすると破損するおそれがあります。
破損するとうまく取り付けられなくなり、減音効果に影響がでます。
マウスパッドの着脱時には強い力を加えないように注意してください。

着用方法

①



本体の電源ボタンが右側にくるように置き、本体外側とファブリックカバー内側の面ファスナーを接着します。

②



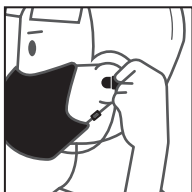
ファブリックカバーを外から押さえながら、両耳に耳ひもをかけます。

③

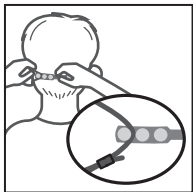


アジャスターで耳ひもをちょうどよい長さに調節してください。

④



イヤホンを着用します。



必要に応じて補助バンドをご利用ください。

- ※マウスパッドと顔の間に隙間ができないよう調整してください。調整しても隙間がある場合は本体とファブリックカバーを外し本体が適切な位置になるように再度接着してください。
- ※面ファスナーをはがすときは優しく丁寧に少しずつ行ってください。乱暴に剥がすと繊維が伸び、劣化が早くなるおそれがあります。

接続（またはペアリング）する

◆USB ケーブルを使って接続する

本製品の電源は入れずに、同梱 USB ケーブルで、USB Type-C ポート搭載のパソコンまたはスマートフォンと接続します。接続後、電源ボタンを 3 秒長押しして電源を入れます。

※ 有線接続するには、パソコンまたはスマートフォンが USB Type-C ポート搭載、USB Audio Class 1.0 以上に対応している必要があります。パソコンまたはスマートフォンの仕様によって、有線接続で本製品を使用できない場合があります。

※ 有線接続時、パソコンまたはスマートフォンから本製品に対し給電されます。パソコンまたはスマートフォンのバッテリー残量が気になる場合は、Bluetooth 接続でご使用ください。

◆Bluetooth を使ってペアリングする（機器登録、初回接続時）

- 1 本体の LED ランプが早く点滅するまで電源ボタンを長押しして電源を入れます。
- 2 パソコンの設定画面で Bluetooth をオンにします。Bluetooth デバイスリストに「Canon(XX:XX) MD-100」（“XX:XX” は MAC アドレスの最後の 4 桁の英数字）が表示されたらこれを選択してください。ペアリングを開始します。接続モード中は LED ランプは青く点滅し接続が完了すると 3 秒間青く点灯します。
- 3 ペアリングが完了すると LED ランプが白く点灯します。

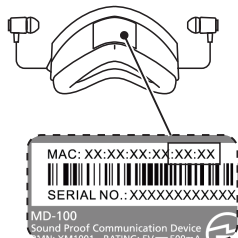


- 4桁のMACアドレス“XX:XX”は本体上部の定格銘板シールに記載してあります。(右図参照)
- 使用環境によってはBluetooth の検索や転送がうまくいかない場合があります。その場合はパソコンのBluetooth の状態を確認してから再度お試しください。
- ペアリングが完了すると二回目以降使用するときは電源ボタンを3秒長押しして電源を入ると自動的に接続します。

オートパワーオフ

電池の消耗を防ぐため、本機は電源オンで未接続の状態が5分間続くと自動的に電源が切れます（オートパワーオフ）。

パソコンまたはスマートフォン接続時にはオートパワーオフしません。



LEDランプと通知音

本製品はLEDランプと通知音で状態をお知らせします。

	操作または状態	LEDランプ		通知音
電源 ON/OFF	電源ボタンを3秒押す (電源オン時) ----- (電源オフ時)	青	点滅	◀◀
		-	-	◀◀
ファン ON/OFF ※1	電源ON状態で電源ボタンを押す	-	-	-
Bluetooth 接続 (新規接続または別の機器への接続)	電源OFF状態で電源ボタンを7秒長押しする(早い点滅が開始するまで)	青	早い点滅開始	◀◀
	機器登録(ペアリングモード)開始	青	早い点滅	◀◀
	接続完了	青	点灯(3秒)	◀◀
Bluetooth 接続待機中 ※2		青	点滅	◀◀
パソコンやスマートフォンと接続中 ※3	有線またはBluetooth での接続	白	点灯	
	Bluetooth 接続時のみ			
	スマートフォンに入電 ※4 ----- 電源ボタンをすばやく2回押す → 通話開始 電源ボタンを3秒押す → 着信拒否	赤⇄青	点滅	
	スマートフォンで通話中 ----- 電源ボタンを3秒押す → 通話終了 ----- 動画、音楽をブラウザまたはアプリで視聴中 電源ボタンをすばやく2回押す 再生⇄停止	白	点灯	
電池残量の低下 ※5		赤	点灯	◀◀◀ ※6
エラー ※7		赤	点滅	-
(電源オフのとき)充電中 ※8		オレンジ	点灯	-

※1：ファンON時、ファンの動作音がノイズとなる場合があります。

※2：Bluetooth接続のとき、接続済みの機器が複数ある場合は、最後に接続した機器に接続されます。この状態が長く続く場合、再度機器登録(ペアリング)を行ってください。

※3：これらの操作は接続している機器の仕様によります。接続している機器の設定が必要な場合があります。

※4：携帯回線を使用した入電、通話に対応。アプリによっては対応していないものもあります。

※5：Bluetooth接続中に本製品へ給電をする場合はアダプターまたはモバイルバッテリーを使用してください。

※6：強制終了まで残り30分時点で2回、15分以下になると1分ごとに2回鳴ります。

※7：電源をオフにし、5℃～35℃の環境下で再度電源をオンにしてください。

※8：電源が入っている状態で有線接続をしているときは接続している機器から本製品に給電されます(充電はされません)。

仕様

名称 : MD-100

本体仕様

電源 : 内蔵リチウムイオン充電電池

外形寸法* : 66 X 104 X 69 mm (奥行 x 幅 x 高さ)

重量* : 106g(電池含む)

* 外形寸法と重量は共に「本体にマウスパッドを装着した状態」で計測

推奨使用温度 : 5℃～35℃

推奨使用湿度 : 85%以下

推奨保管温度 : 15℃～30℃

推奨保管湿度 : 30%～75%

インターフェース : USB Type-C 2.0

: Bluetooth® 5.2

オートパワーオフ : 5分

主な材質 : (本体)ABS樹脂
(マウスパッド)シリコーン
(ファブリックカバー)ポリエステル
(専用ポーチ)ナイロン
(補助バンド)シリコーンゴム

マイク

入力 : Mono

イヤホン

出力 : Stereo

Bluetooth

通信形式 : Bluetooth® 5.2

対応プロファイル : HFP, A2DP, AVRCP

対応コーデック : SBC, aptX, aptX HD

通信距離 : 最大約10m

電池仕様

形式	: リチウムイオン充電電池
公称電圧	: DC3.87V
公称容量	: 475 mAh
充電時間	: 約1.5時間(温度15℃～35℃のとき)
使用可能時間	: 約3時間(フル充電したとき)

※充電速度はご使用の充電器の規格や環境により異なります。

※充電には、出力電圧/最小出力電流がそれぞれ5VDC == 500mAのアダプターをご使用ください。

付属品

- マウスパッド
- ファブリックカバー
- USBケーブル(Type-C to C、1.2m)
- イヤーピース(S、M、Lサイズ各1セット、Mサイズは工場出荷時イヤホンに装着)
- 補助バンド
- 専用ポーチ

その他

対応機器	: USB Type-Cポート搭載、USB Audio Class 1.0以上(有線接続時)
対応OS	: Windows [®] 10以降、
	: macOS 11以降、iOS 12以降
	: Android [™] 10以降

- 改良のため、予告なく仕様の変更を行うことがあります。

RMN: XM1001

この製品には適合する規制を識別する目的で規制適合モデル番号(RMN)が割当てられています。

商標、ライセンスについて

- Windows は、米国 Microsoft Corporation の、米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- macOS は、米国その他の国や地域で登録された Apple Inc. の商標です。
- iOS は米国その他の国における Cisco の商標または登録商標であり、ライセンス許諾を受けて使用されています。
- Android は、Google LLC の登録商標です。
- Bluetooth[®] のワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所有する登録商標であり、CANON ELECTRONIC BUSINESS MACHINES (H.K.) CO., LTD. はこれらのマークをライセンスに基づいて使用しています。その他の商標およびトレードネームは、それぞれの所有者に帰属します。
- QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。
- その他の会社名および製品、サービス名は、それぞれを表示するただけに引用されており、それぞれの各社の登録商標または商標である場合があります。

販売元: キヤノンマーケティングジャパン株式会社
〒108-8011 東京都港区港南2-16-6

製造元: CANON ELECTRONIC BUSINESS MACHINES (H.K.) CO., LTD.

製品に関する問い合わせ: <https://canon.jp/support/contact/privacytalk>

